

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%; text-align: center;"> <small>首席書記官 官訟廷管理官</small> </td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>		<small>首席書記官 官訟廷管理官</small>			<h2 style="margin: 0;">相続の限定承認申述書</h2> <p style="margin: 10px 0;">(この欄に収入印紙800円をはる。)</p> <p style="margin: 10px 0;">(はった印紙に押印しないでください。)</p>
	<small>首席書記官 官訟廷管理官</small>				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">収入印紙</td> <td style="width: 20%;">円</td> </tr> <tr> <td>予納郵便切手</td> <td>円</td> </tr> </table>	収入印紙	円	予納郵便切手	円	
収入印紙	円				
予納郵便切手	円				

準口頭		関連事件番号 平成 (家) 第 号
-----	--	-------------------

旭川 家庭裁判所 平成 年 月 日	御中	申述人(相続人全員)の記名押印
----------------------	----	-----------------

添付書類	
------	--

申述人	別紙「申述人目録」記載のとおり	
被 相 続 人	本籍	
	最後の住所	(方)
	フリガナ	平成 年 月 日死亡
氏名		

申立ての趣旨
被相続人の相続の限定承認をする。
申立ての理由
<ol style="list-style-type: none"> 1 被相続人の相続人は、別紙申述人目録記載の申述人だけである。 2 申述人が相続の開始を知ったのは、平成 年 月 日である。 それは 被相続人の死亡当日 被相続人の死亡の通知を受けた日 先順位の相続人の相続放棄を知った日 3 現在判明している被相続人の遺産は、別紙遺産目録記載のとおりである。 4 申述人らは、相続によって得た財産の限度で債務を弁済することにしたいので 限定承認をする。 5 なお、申述人の中で清算手続を行う相続財産管理人には次の者が適任だと思 います。 氏名 _____ 被相続人との関係

申 述 人 目 録

申 述 人	本 籍			
	住 所	〒	-	電話 ()
	フリガナ	() 方)		
	氏 名	大正 昭和 平成	年 月 日	生
	職 業	被相続人 との続柄		
	本 籍			
	住 所	〒	-	電話 ()
	フリガナ	() 方)		
	氏 名	大正 昭和 平成	年 月 日	生
	職 業	被相続人 との続柄		
	本 籍			
	住 所	〒	-	電話 ()
	フリガナ	() 方)		
	氏 名	大正 昭和 平成	年 月 日	生
	職 業	被相続人 との続柄		
	本 籍			
	住 所	〒	-	電話 ()
	フリガナ	() 方)		
	氏 名	大正 昭和 平成	年 月 日	生
	職 業	被相続人 との続柄		

遺 産 目 録 (限定承認申述用)

各項目に該当するものがない場合には、「なし」と記載してください。

1 土 地 (不動産全部事項証明書, 固定資産評価証明書)

相続分や共有持分等については、備考欄に記載してください。

所在地	地番	地目	地積 (㎡)	評価額	備 考

2 建 物 (不動産全部事項証明書, 固定資産評価証明書)

相続分や共有持分等については、備考欄に記載してください。

所在地	家屋番号	種類	構造	床面積	評価額	備 考

3 現金

金 額	保管場所 (保管者)	備 考

